

LUXMAN

VACUUM TUBE PHONO AMPLIFIER
EQ-500



アナログ再生を自在に彩る、管球仕様のコンシェルジュ。



音楽の振動と共鳴を途切れることなく記録したアナログレコード。

その絶え間なく続く音の物語を蘇らせることが、
アナログ再生の愉しみとっていいでしょう。

フォノイコライザーアンプEQ-500は、

音楽の持つ息遣いを彩り豊かに再現するため、
増幅素子として全段に真空管を選択しました。

フロントパネルには、

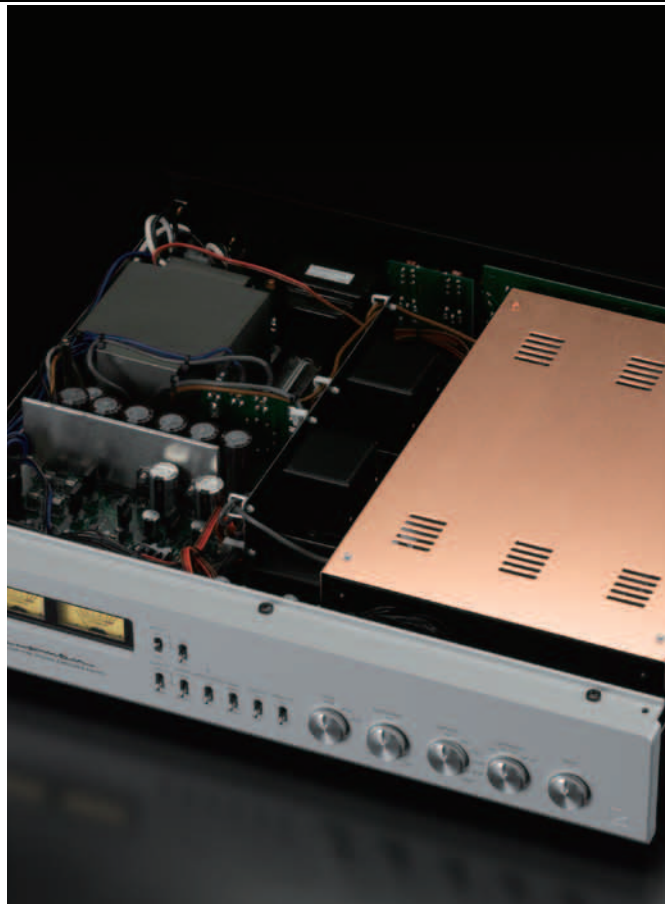
アナログ再生の醍醐味を堪能していただける
細かな調整機能や切り替え機能の数々をレイアウトし、
メカニカルな存在感と機能美を追求しました。

アナログ再生をじっくり味わうためのメニューを提案し、

記憶の中にある自分だけの音の理想へと

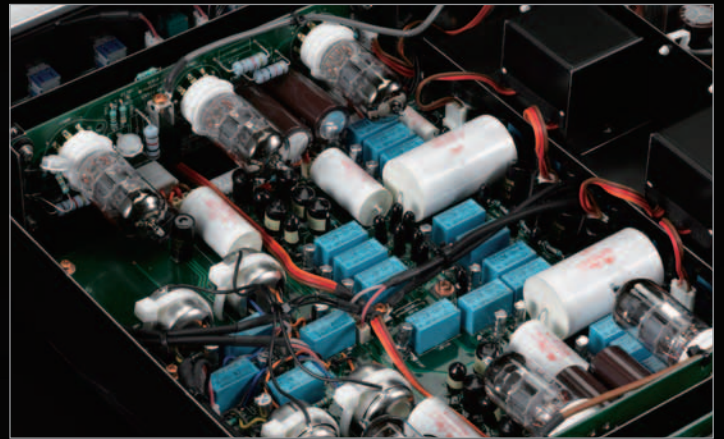
自在にアプローチできるラックスマンの自信作、

EQ-500の登場です。

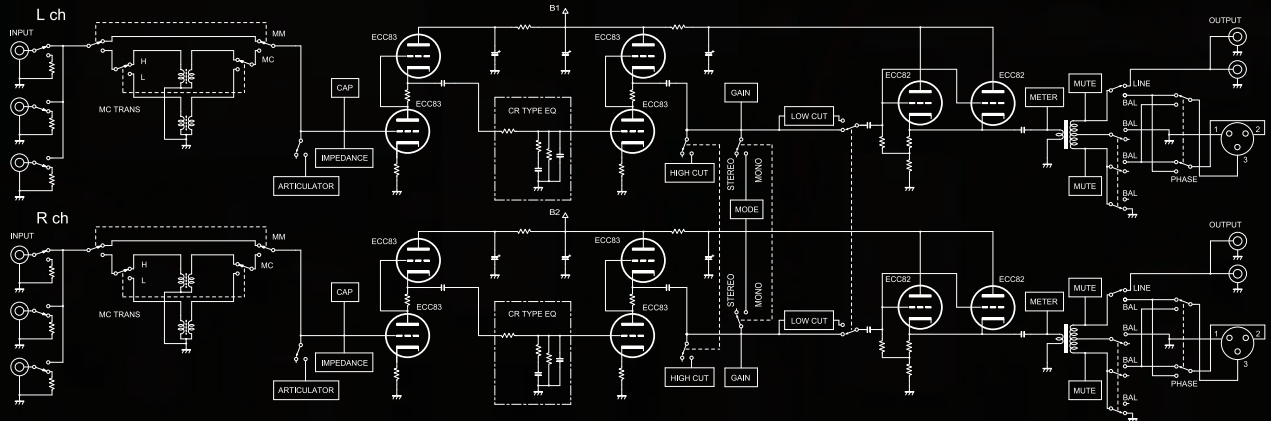


■ RIAA専用の無帰還CR型増幅回路

EQ-500は、初段と次段回路に低インピーダンスや低歪、真空管の長寿命化などのメリットを持つSRPP回路（Shunt Regulated Push-Pull）、そして終段回路にパラレル構成によりさらなる低インピーダンス化を図る、カソードフォロア回路を採用した全段真空管による無帰還CR型イコライザー回路を搭載。リニアな特性と素性の良さが裏付ける優れた音色が特徴のCR型回路は、パーツの品位や精度によって音質が大きく左右されますが、ラックスマンは半世紀以上に渡る真空管アンプ作りで蓄積されたノウハウと、吟味した高性能パーツの投入により、高品位なアナログ再生を実現しました。また、微細なアナログ信号をノイズや磁界の影響から守るため、主要部を強固にシールドしながら、シャージ電流によるアースインピーダンスの上昇や発生磁界の影響を隔絶したループレスシャーシ構造を採用しました。



EQ-500 BLOCK DIAGRAM (AMP)



■ 薄型筐体にアナログメーター装備

コントロールアンプ上にも設置可能な薄型筐体を採用し、ブラスターホワイト仕上げのフロントパネルに、出力レベルをモニターする感度切り替え付き針式アナログメーターや、趣味心をくすぐる多数の制御スイッチをレイアウトしました。



針式アナログメーター

■ カートリッジに最適化する負荷調整

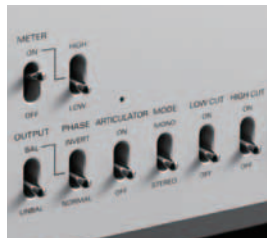
使用するカートリッジの特性に応じた6段階（0/50/100/150/200/300pF）の負容量切替機能と負荷インピーダンス可変機能（30k～100kΩ連続可変）を装備し、カートリッジが持つ本来のポテンシャルを最大限に引き出します。



2種の負荷調整機能

■ 多彩なコントロール機能の数々

再生するレコードの信号電流でカートリッジをなじませ消磁するアーティキュレーター機能のほか、3段階のゲイン切替、アンバランス/バランス出力切替、バランス位相切替、モノラル、ローカット、ハイカット機能をフロントパネルに配置しました。



各種コントロールスイッチ

■ 趣味性の高い全段真空管式フォノイコライザー

フォノイコライザーアンプは、増幅する信号の性質や繊細さから数ある増幅系の中でも特殊な性格を持っています。その独自性ゆえに、これまで様々な回路方式や素子を用いた製品が設計され、愛好家を魅了してきました。EQ-500では、現在でも高い評価を受ける80年代のCR型の銘機E-06の回路技術や音楽性を新たに磨き上げ、さらに増幅素子を全て真空管にすることで、アナログディスクに刻まれた音楽の息吹を引き出します。

■ スロバキアJJ製真空管の採用

すべての真空管には、高い品質と性能に定評のあるスロバキアJJ社製を選択。真空管ソケットは堅牢で低い接触抵抗値を保つタイト製金メッキタイプを採用しました。また、整流管とチョークトランスにより増幅回路に安定した電圧を供給します。



使用真空管とタイトソケット

■ 大型出カトランスと4基のMCTランス

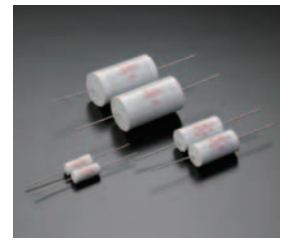
真空管製品の音質や性能を決定づける役割を持つ大型出カトランスやMC昇圧トランスには、小信号への応答性の高いスーパーパラロイ製を採用。さらに、MC昇圧トランスは左右と2段階のゲインを独立させ計4基搭載しています。



搭載するトランス群

■ オリジナル・カスタムパーツの採用

カップリングコンデンサーは艶と粘り強さのある音色に定評のある独ムンドルフ社製。各回路の主要部には、OFC製の内部配線を始め、高音質と高信頼性を両立したオリジナル・カスタムパーツをふんだんに採用しました。



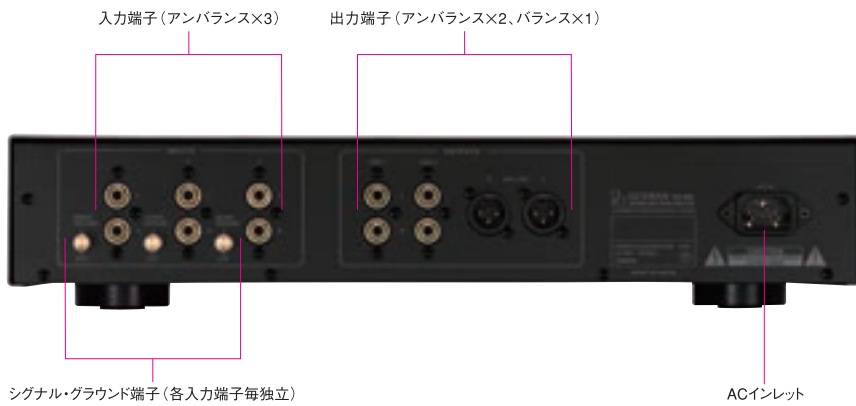
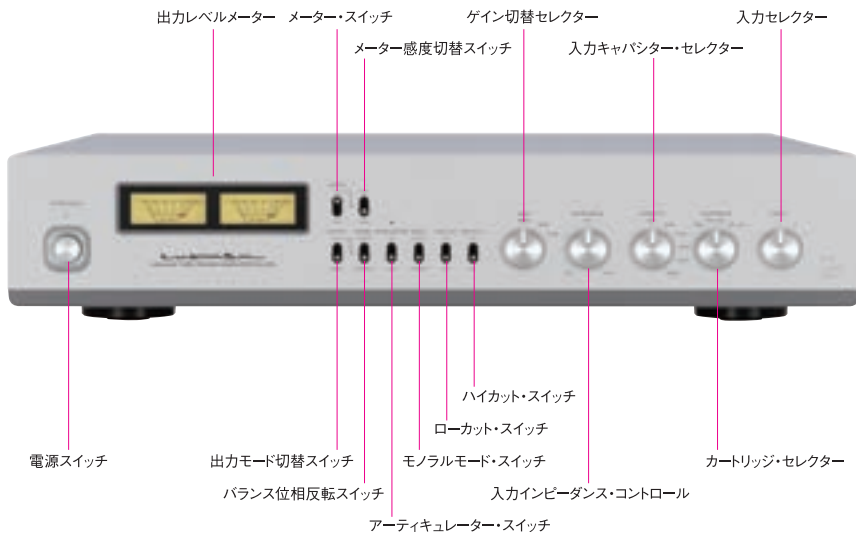
ムンドルフ社製コンデンサー

■ 高剛性インシュレーターと電源ケーブル

アルミニウム無垢材から削り出した高剛性インシュレーター・レグが微細な信号を扱う回路内部への振動伝達を抑制。また、電源ケーブルは、ラックスマンのリファレンスであるOFC極太線ノツイスト構造のJPA-10000が付属します。

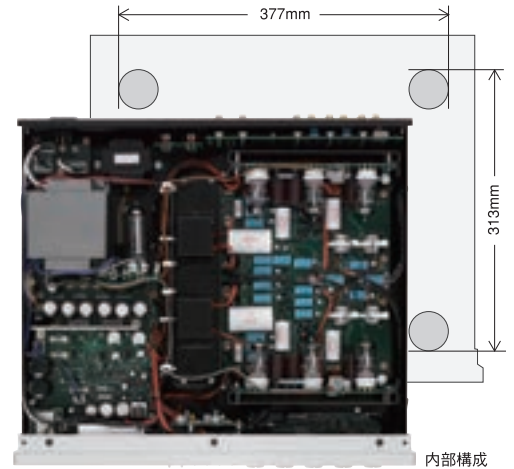


高剛性インシュレーター・レグ



SPECIFICATIONS

回路方式	SRPP、終段カソードフォロア 無帰還CR型イコライザー(RIAA)
使用真空管	ECC83×4本、ECC82×2本、EZ81×1本
入力感度 (1kHz、ゲイン切り替え36dB時)	MM 4mV MC high 0.44mV、MC low 0.18mV
入力インピーダンス	MM 30kΩ~100kΩ(可変) MC high 40Ω、MC low 2.5Ω
定格出力 / 出力インピーダンス	250mV / 850Ω
利得 (1kHz、ゲイン切り替え36dB時)	MM 36dB MC high 55dB、MC low 63dB
最大許容入力 (1kHz)	MM 300mV、MC high 34mV、MC low 13mV
RIAA 偏差	MM / MC high / MC low 20Hz~20kHz (±0.3dB)
全高調波歪率	0.07%
S/N比 (IHf-A)	MM 76dB、MC high 75dB、MC low 74dB
チャンネルセパレーション (10kHz)	65dB
入力	アンバランス 3系統
出力	アンバランス 2系統、バランス 1系統
電源電圧	AC100V (50 / 60Hz)
消費電力	47W (電気用品安全法の規定による)
外形寸法	440 (幅)×92 (高さ)×397 (奥行き) mm 奥行きは前面ノブ 5mm、背面端子12mmを含む
重量	12.5kg (本体) 15.2kg (標準梱包)
付属品	電源ケーブル (JPA-10000：極性マーク付)



BELT DRIVE ANALOG PLAYER

PD-171A

JANコード：495813601046-1



PD-171AはアームレスタイプのPD-171ALをベースに、ユニバーサル型トーンアームやフォノケーブル、ヘッドシェルを付属した、ベルトドライブ方式のアナログプレーヤーシステムです。質実剛健な作りを極めたPD-171から、モーターや駆動回路、軸受け部など、さらに正確で安定したレコード再生を実現するため、数多くの箇所をブラッシュアップしました。またPD-171AL同様トーンアームを交換することで、さらなる本格的なアナログ再生の世界を堪能できます。

グルーブに秘められた音楽の息吹を呼び覚ます—。

SPECIFICATIONS

■ ターンテーブル		■ 本体	
駆動方式	ベルトドライブ方式	電源電圧	AC100V (50 / 60Hz)
モーター	リアクションACシンクロナスモーター モーター電源：クォーツ発振アンプ	消費電力	36W (電気用品安全法の規定による)
素材	アルミ材削り出し、表面仕上げ：ダイヤモンドカット	外形寸法	492 (幅)×140 (ターンテーブル上面まで) 195 (ダストカバー使用時)(高さ) ×407 (背面金具10mm含む)(奥行き) mm
回転数	33 1/3rpm、45rpm 切替式、回転数調整：±5%	重量	25.4kg (本体)、32.2kg (標準梱包)
ワウ・フラッター	0.04%以下 (W,R,M,S.)	付属品	ターンテーブル、ダストカバー プリーカーカバー、ターンテーブルシート スタイラス・ライト ゴムベルト、EPアダプター スタイラス・ライト接続端子保護キャップ ターンテーブル取付ハンドル、 アームベースカバー取外しレンチ アームベースカバー フォノケーブル固定用クッション (3種) ヘッドシェル、カウンターウェイト フォノケーブル、調整レンチ 電源ケーブル (JPA-10000：極性マーク付)
重量	5.0kg (プлатター)		
■ トーンアーム	※カートリッジは付属していません。		
形式	スタティックバランス、S字型		
軸受け	ワンポイント・クロスサスペンション		
実効長	229mm		
オーバーハング	15mm、トラッキングエラー：+1.9°~-1.1°		
適合カートリッジ自重	4~12g (ヘッドシェル込み17~25g)		
高さ調整範囲	38~60mm		
アンチスキッピング	0~3g		

※製品にはダストカバーが付属しています。 ※スタイラス・ライトは取り外し可能です。

⚠ 安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電等の原因となることがあります。

※規格および外観は予告なく変更することがあります。

※本カタログ掲載製品にはラインケーブル類は付属しておりません。別途お買い求め下さい。

Twitter
@luxman_japan

Facebook
luxman.japan

LUXMAN

ラックスマン株式会社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-3-1
tel.045-470-6991 fax.045-470-6997 www.luxman.co.jp

